

草 津 市

資 料 提 供

提供年月日	令和 7 年 1 0 月 1 日
担 当 部 署	学校給食センター (第二学校給食センター)
所 属 長 名	松本 保夫
担 当 者 名	寺内 更三
連 絡 先	直通 077-568-5115

タイトル	中学校給食の異物混入について (令和 7 年 9 月 1 9 日 資料提供の続報) ※赤字部分が続報部分
1. 事実 (事故、事件) 内容	9 月 1 9 日に提供した「かしわのじゅんじゅん」にプラスチック片が混入していた。
2. 経 過	・生徒 1 名が、「かしわのじゅんじゅん」を口に含み“バキッ”と音がしたので吐き出したところ、薄いベージュのプラスチック片(大きさ約 9mm と約 7mm)が混入していることに気づきました。 ・口の中で割れて 2 片になったと思われます。 ・中学校より、第二学校給食センターへ報告があり、異物を確認したところ、センター内において、当該のプラスチック片と類似した材料の器具は使用していません。 ・現在、混入経路等は不明ですが、引き続き確認を継続します。 ・現時点において、当該生徒および他生徒、教職員等から健康被害の報告はありません。
3. 原 因	厚生労働省登録検査機関で検査したところ、鶏の骨である可能性が非常に高いとの結果が出ましたことから、「かしわのじゅんじゅん」の材料である鶏のもも肉に付着していた骨であると考えられます。
4. 対 策	[納入業者からの報告] もも肉脱骨の際、折れて肉の中に残り、カット作業前の目視及び触手によるチェックで見落とししていたと考えられます。 [市の対応] 再発防止に向けて、目視及び触手による異物のチェックを徹底するよう指導を行いました。
添付資料	